「安全・安心・信頼の公営交通キャンペーン2013・春」

～愛される市バス・地下鉄をめざして、社会貢献活動に取り組む～

西賀茂支部

西賀茂支部では二〇一三年四月一日（月）に社会貢献活動の一環として、新役員メンバーで上賀茂神社の清掃活動を行いました。上賀茂神社は世界遺産に登録されており、訪れる観光客や京都産業大学の学生さん等、多くの方々に市バスをご利用頂いております。当日は午後四時過ぎより約一時間を掛け、バス停周辺を重点的に清掃しました。

清掃活動中、お客様から「ご苦労様」といった労いの言葉や、「銀閣寺に行きたいのですが何系統に乗れば良いですか?」など尋ねられ、案内活動にも精を出しました。清掃活動を通じ、乗務中とは違った視点でお客様がバス待ちをされている間、どのように感じられているかなど、とても勉強になりました。清掃活動終了後、かなりのゴミが集まり、参加した皆さんからは、「これからも定期的に清掃活動をしていきたい」と口々に言い合わせていました。今後も西賀茂支部では、地元住民・京都市民・観光客に愛される京都市バスを目指し、日々社会貢献活動に尽力したいと思っています。

本局支部

本局支部では、二〇一三年三月二十七日（水）に、昼の休憩時間を利用して、SANSA右京のすぐ目の前にある太秦天神川駅前バスロータリーで、恒例となっている清掃活動を行いました。普段から清掃活動をしている効果があり、目立ったゴミは落ちていませんでしたが、それでも全く落ちていないわけではなく、マナー啓発の必要性を感じました。また、清掃活動中には、お客様からの激励の言葉があり、充実感で満たされた取り組みとなりました。今後も、自分たちの職場は自分で守る取り組みを通じて、京交一致団結して活動していきたいと思います。

錦林支部

春、秋、恒例になりました社会貢献活動の清掃活動報告を致します。今年は、例年になく花粉や黄砂、さらにはPM2.5というわけのわからないものが舞う中、手の空いている組合員さん達や支部役員で協力し、錦林営業所及び錦林車庫前バス停周辺において三月二十六日（火）清掃活動に取り組みました。異常気象なのか?関東の方では桜が満開になっており、錦林車庫をとりまく桜の木々のつぼみも大きく膨らんで、あと少しで咲くのではないかと営業所周辺の方々や営業所の職員一同楽しみにしています。今回も充実した清掃活動を行いました。

烏丸支部

二〇一三年四月一〇日（水）十六時から北大路バスターミナル青のりばの清掃活動を行いました。

北大路バスターミナルは、京都駅に次いでの拠点ですので通勤、通学、観光のお客様が沢山ご利用頂いている事から、この清掃活動にも気持ちを入れて取り組みました。

新体制となり今まで携わってなかった役員もいますが、ぞうきんやモップを持って、自動ドアやガラスの壁などをお客様に気持ち良く利用していただくために丁寧に磨き上げました。これからも、社会に貢献する為に積極的に美化活動に努めて参ります。

九条支部

社会貢献活動の一環として組合員、地域の方々にも少しずつ定着してきたバス停付近の清掃活動も都市交として最後になりました。しかし、九条支部としては、公営交通の存続に繋がる有意義な取り組みとして今後も引き続き取り組んでいきたいと思います。継続させてきた小さな取り組みではありますが、お客様に喜んでいただけることが何よりもうれしいですし、自らの職場は自らの手で守るという基本に戻って努力していきます。

梅津支部

梅津支部は、営業所前の京都外大前バス停清掃を行いました。このバス停は、通勤・通学のお客様が非常に沢山利用されることから、バスをお待ちのお客様にも気持ちよく利用して頂くように取り組みました。また、四条通り東行きということもあり、交通量も大変多く、歩行者や自転車も沢山通行されます。私達が清掃活動を行っていると、関心される方や笑顔で通って行かれる方など、皆さん良い印象を持って下さったように見受けられました。掃き掃除や、雑巾が真っ黒になるほど標柱を丁寧に拭き上げ、私達は取り組みを終えました。これからも、市民の方に喜ばれ、また、私達の職場の増客にも繋がるこの活動を長く続けて行き、「市民に愛される市バス」に向けて頑張って行きたいと思います。

烏丸線乗務支部

去る四月十九日（金）に烏丸線乗務支部としての「安全・安心・信頼の公営交通確立キャンペーン」第十六回統一行動を行いました。内容は、恒例になっております、竹田駅出入口及びバス停付近の清掃です。目立ったゴミ等は少なく、吸殻の方も少なくなってるように思えました。しかし、吸殻は植え込みの見えない所に隠すように捨てている状況があり、それらをひとつひとつ丁寧に拾いました。清掃活動をするたびにゴミが減少しているように思うのですが、これは、バスを待っていただいているお客様のマナーが向上しているのだと感じました。これからもこの清掃活動を続けていきたいという気持ちになって今回も活動を終了しました。

自整支部

二〇一三年四月九日、地下鉄竹田駅東口バス・タクシー乗り場周辺の清掃活動を、三チームで分担し、お昼の休憩時間に行ないました。

東口のバスターミナルのバス停近くは、大変きれいに清掃されてタバコの吸殻・ゴミ等が少なくて驚きました。しかし、タクシー乗り場周辺に行くと、抜いた草がたくさん放置されていたり、空き缶やゴミが多数見つかりました。

いつもの事ながらタバコの吸殻はものすごい量となりました。清掃中、タクシーの運転手さんに、ここの灰皿一杯やしなんとかしてくれ、と言われ片付けもしましたが、もう少し吸う側が考えてくれたらなと思います。名神高架下の自転車置き場も清掃と整理を行いました。タクシー乗り場は乗る側のお客さんももちろんながら、タクシーの運転手さんにとっては自分達の仕事をする場所なので、自分の職場にゴミを捨てる事のないように気を付けて頂きたいと思います。

電整支部

二〇一三年四月四日（木）、電整支部は竹田車両工場周辺の清掃活動に取り組みました。周辺にある溝には吸殻や怪しげな薬の容器（後で調べたら、花粉症やアレルギーを抑える薬）などの小さいものや、ペットボトルなど少し大きめのゴミなどが多く捨てられていましたが、清掃活動を行っていた時間がお昼休みだったこともあり、食事を終えられた組合員の方々にも手伝っていただきながら、それらを丁寧に拾い集め、清掃活動を終了しました。

駅務支部

駅務支部では、四月十二日（金）、都市交統一行動の取り組みとして恒例の清掃活動を行いました。今回は乗降人員が京都で二番目に多く、阪急との乗換駅でもある四条駅にしました。駅ナカ施設のコトチカも三年目となり、お客様には徐々に浸透してきたと思われます。また、新年度に入り新入生や新社会人の初々しさが残る四月のはじめということで、新しいお客様も多く利用いただいています。今回の取り組みを通じて感じたことは、地下施設ということもあり埃が多く、短時間で隅にたまってしまう状況でした。快適に気持ちよく多くのお客様に利用していただけるように今後も継続していきます。

東西線乗務支部

東西線乗務支部では、四月十七日（水）に社会貢献活動の一環として、パセオダイゴロー周辺の清掃活動に取り組みました。以前に比べると、醍醐駅も桜の時期を中心にお客様が大幅に増えてきました。気持ちよく利用して頂くために、今回は清掃用具と参加人数を増やして、ぴっかぴかにしました。当日は天気も快晴となり、清掃終了後は清々しい気持ちになりました。この活動を車内点検時にも活かし、電車の車内も気持ちよく利用して頂けるように運動を広げていきたいと思います。

京都交通労働組合
電話(075)841－0948
発行者　瀬戸高志
編集者　佐田　悟

・・一　面・・
・「安全・安心・信頼の公営交通キャンペーン2013・春」
・・二面・三面・・
・ようこそ　京交へ
新しい仲間を紹介します
PARTⅢ
・都夢ちゃんのひとり言
・From　みぶ
・・四　面・・
・第84回京都中央メーデー

～ようこそ　京交へ～

交通局の将来を担う若き精鋭に期待しています

～新しい仲間を紹介します～ PARTⅢ

・自己アピール
・趣味
・入局にあたっての抱負

木下　貴嗣
・人当たりの良いところ。
・散歩、のんびりすること
・親切、丁寧な運転士を目指します。

中尾　知哲
・今までの数多くの経験を生かして仕事に励みます。
・旅行
・市バスに憧れ、念願の交通局に入局できたので、心に残るおもてなしができる運転士になります。

神田　匡孝
・元気だけが取り柄です。
・素潜り
・西賀茂営業所の一員として頑張りますので、ご指導よろしくお願いします。

佐久本雅志
・安全運転に努めます。
・バイクツーリング
・事故、苦情の内容に頑張ります。

岡本　哲弥
・最高の笑顔でお客様に接していきます。
・野球、スノーボード、ボウリング
・安全第一を忘れず、無事故で頑張ります。

大野　真司
・好奇心旺盛なので色々なことに挑戦していきたいです。
・旅行
・無事故で定年大正区を迎えられるように安全運転に努めます。

橋本　大輔
・新人らしく、礼儀正しく皆さんに溶け込めるよう頑張ります。
・映画鑑賞、料理
・バス未経験で緊張の連続ですが、早く仕事に慣れ、市民の皆様のお役にたてればと思います。

橋本　裕太
・これまでの経験を生かして頑張ります。
・フットサル、読書
・事故のないように頑張ります。

小野　高也
・バス未経験ですので、ご指導よろしくお願いします。
・ゴルフ、サイクリング、映画鑑賞
・安全運転の徹底とお客様一人お一人に感謝できる接客に努めます。

井形　勝俊
・何事も前向きに考えます。
・野球、魚釣り
・一日一日を大切に楽しんで、定年まで元気と無事故で頑張ります。

三木元貴博
・体力には自信があります。
・つり
・無事故で安全運転を心がけます。

面﨑　貴臣
・明るさと笑顔を絶やさず頑張るところです。
・イカ釣り、フットサル
・交通局の一員として迷惑をかけないように頑張っていきます。

植松　　巧
・コツコツ地道にやる性格。
・野球、ゴルフ
・向上心を持って取り組みます。

大東　和仁
・高齢者の方に優しくできるところ。
・サッカー、野球、スキー
・いつまでも感謝の気持ちを忘れず乗務します。

辻　　直浩
・車大好きです。
・スノーボード、ボクシング、野球
・笑顔で爽やかに、お客様に愛される乗務員を目指します。

・・・市バス嘱託運転士・・・
（２月２２日採用）

板野　一茂
・何事にも真面目に一所懸命取り組みます。
・スノーボード、サッカー、映画鑑賞
・お客様に喜んでもらえる運転士を目指します。

中岡　純平
・見た目より年に見られますが、まだまだ若い方だと思います。
・映画鑑賞、仮面ライダー（子供の影響）
・定年まで無事故を目指します。

藤木　洋次
・場を和ませる明るい性格。
・スポーツ観戦
・定年まで無事故で頑張りたいと思います。

2013春季生活闘争
第２次中央行動・集会

四月十二日（金）～十三日（土）にかけて公務員連絡会は「二〇一三春季生活闘争第２次中央行動・集会」を、公務員連絡会地公部会も「地方公務員給与引き下げ反対中央総決起集会」をあわせて開催し、都市交も積極的に参加しました。京交からは辻井電車副部長と私の二名で参加してきました。

一日目は日本教育会館大ホールにて「地方公務員賃金引下げ強制反対！」を掲げ、全国から八〇〇名を超える規模で開催されました。主催者挨拶では都市交委員長の高木敏雄議長が「最後の最後まで戦い抜く」と力強く訴え、相原久美子・那谷屋正義両参議院議員が来賓として挨拶を添え、挨拶をいただいた後、各構成組織から決意表明がされました。各組織から発言された中で共通する点は「国家公務員の給与削減支給措置に準じて地方公務員給与の削減を求めるとともに、それに反映して地方交付税を削減するという地方自治の根幹に関わる極めて許されない行為」という点でありました。最後に高木議長の「団結がんばろう！」で閉会し、その後、日比谷大音楽堂に移動し公務労協主催での全国規模のデモ集会に参加しました。「～連合に結集し春季生活闘争を引き続き推進するとともに、働くことを軸とする安心社会の実現をはかる～」を行動目標とし五〇〇〇人を超える仲間が集結しました。来賓として、連合・古賀会長、民主党・海江田代表より御挨拶を頂き、会場全体が真剣な眼差しと熱く強い思いを抱きデモ行進へと出発しました。都市交は、東交の街宣車を先頭にシュプレヒコールを繰り返し訴えながら、一時間あまり東京の中心部を練り歩き終結しました。

～デモ行進～

民主党
海江田代表

二日目は学士会館に移動して「地方公務員給与引き下げ要請と地方自治、地域経済の活性化」について「公共ネットワーク研究会」の主催で行われました。様々な話の中で、特に興味を持ったのが「公務員バッシング」とは何か？でありました。公務員バッシングの特徴として主にはマスコミ報道の中味が大きく変化している点です。批判対象が拡大し、批判の詳細が細部に至ることや過激になったこと、個人にフォーカスした批判が増えたことなどです。シンポジウムの中では「マスコミが、公務員の不祥事などの要因が積み重なり国民生活に大きな影響を与えているという報道の結果、国民感情がわき起こる」というプロセスが報告されました。

1．不可欠なマスコミ報道に対しては、積極的に反論を行うべき
2．メディア対策をもっと考えるべき
3．公務員労組だけでなく、横断的な圧力団体の形成などを考えるべき

等でした。上記の三つの項目は一概的には言えませんが、私たちにもマスコミの対応策の必要性が求められていることを改めて認識させられました。最後に地方自治や働く公務員のあるべき姿について、これからも一緒に理解を深めることを確認し、閉会となりました。

書記次長　伴野　敏之

会場には5000人を超える仲間が集結

都夢ちゃんのひとり言

鳥インフルにタミフルを効果ある抗ウイルス薬

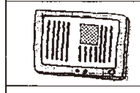
中国で感染が拡大している鳥インフルエンザ（H7N9型）について厚生労働省は、タミフルなど既に日本国内で普及している抗ウイルス薬が一定の効果を示すと発表した。四月一〇日に中国から届いたウイルス株を分析した結果、明らかになったもので、また同省は、地方でも鳥インフルエンザウイルスを検出できる体制が整うとの見通しを示した。厚労省によると、国立感染症研究所インフルエンザウイルス研究センターで分析を進めた結果、中国のウイルス株は、タミフルやリレンザ、イナビル、ラピアクタの4種の抗ウイルス薬によって増殖が抑えられることを確認、また、病原体のDNAを増幅する「PCR法」によって、ウイルスの有無を確認できることも明らかになった。これを受け厚労省では、検出のために必要な検査セットを地方の衛生研究所や検疫所に送付し、地方での検査体制を整える方針。厚労省によると、四月十二日現在、中国国内におけるH7N9型の感染者は三十八人が確認されており、死者は一〇人に達した。ただ、ウイルスの人から人への感染は確認されていない。

From みぶ

いいことずくめの電子書籍でも紙の本のファンも多いぞ

専用端末やスマートフォンなどで読む電子書籍が注目を集めている。その利点は、インターネット上の書店ですぐに本のデータが買える、紙の本より一～二割ほど安い、何冊でもデータが入り持ち運びが便利など。だが、ページをめくる手触り感、本の装丁などのビジュアル、実物を見ながら選ぶ楽しさなど、意外とアナログ的なことを求める人も多い。今後は本によってデジタル、紙と使い分けが進んでいくのかもしれない。

ここがいい！電子書籍 vs 紙の本

電子書籍		紙の本
		
軽くて持ち運べる	重さ	重厚で所有欲が満たされる
その場で買える	選び方	書店で多くの本を見渡しやすい
空き好きな大きさにできる	見た目	表紙などデザインが凝っている
安い	価格	紙やインクを使い手間がかかっている割には安い
検索しやすい	理解度	パラパラめくり全体を把握しやすい

2013年4月2日　朝日新聞

ろうきんは4月から新しいローン、「フレックスローン」の取扱いを始めました。

ろうきん フレックスローン
無担保　保証人不要
くらしのあらゆるシーンをサポート

使いみち自由
ご融資金利 固定金利 年 3.0%（保証料別）
別途、次の保証料が必要です。
●会員組合員の方：年0.70%または年1.50%

使いみち限定
ご融資金利 固定金利 年 2.0%（保証料別）
別途、次の保証料が必要です。
●会員組合員の方：年0.70%または年1.50%
○資金使途証明書類（他金融機関の車・教育ローンを借換える場合は、ローン残高と返済状況が確認できる書類）が必要です。○融資金は資金使途証明書類等に記載されている支払先への振込となります。

◆生活資金
◆高金利クレジットの借り換え
⇒余計な利息支払いをなくす！
◆他行カードローンの借り換え
⇒毎月の返済負担を減らす！

【フレックスローン商品概要】

ご融資限度額	会員組合員の方 500万円
ご返済期間	10年以内
ご返済方法	元利均等毎月返済または元利均等毎月・ボーナス併用返済
保証	(一社)日本労働者信用基金協会または(株)セディナ

※(一社)日本労働者信用基金協会の保証が受けられない場合、(株)セディナを保証会社として再審査を行います。

さらに！
他の金融機関で住宅ローンを利用されている組合員さんはおられませんか？もしかしたら、高い金利のままではないですか。ろうきんで借換えて、返済額を見直してみませんか！

近畿労働金庫　京都支店
（担当：南垣内）
℡.075-801-7311

復興・再生そして笑顔　地域を元気に！

すべての働くものの連帯で、復興・再生へのつながりを持ち続け、傷んだ雇用や処遇、生活の復元、そして「労働・平和・人権・環境・共生」に全力を挙げ、働くことを軸とする安心社会につなげよう！

子どもたちの笑顔があふれる未来に向けて

第八十四回　京都中央メーデー

・・・二〇一三年四月二十八日（日）、初夏の陽気が漂う好天の下、第八十四回京都中央メーデーが梅小路公園芝生広場他で開催された・・・

初夏の陽気漂う好天の下、第八十四回京都中央メーデーは、京都市地域会場の梅小路公園をメイン会場に約一三〇〇〇人（主催者発表）が参加、京交組合員・家族は約三〇〇名余りが結集し、「復興・再生そして笑顔　地域を元気に！」をスローガンに開催された。主催者を代表して細田一三連合京都会長が「安倍政権の経済対策で大企業は回復の兆候があるが、中小企業においては未だ明るさは見えない。そのような中、連合は、働くことを軸とした安心社会の実現に取り組む。」と挨拶に立ち、山田啓二京都府知事、門川大作京都市長をはじめとする来賓の方々の挨拶に耳を傾けました。その後、メーデー宣言案、特別決議案、地域アピール案と続き、最後に団結ガンバローで締めくくり、参加者が待ちに待った大抽選会へと進行しました。大抽選会では「京都水族館」招待券をはじめ、たくさんの賞が用意され、大いに盛り上がりましたが、京交組合員の中に産別賞の当選者が出なかったのは残念でした。今回、会場のキッズコーナーでは交通局の協力を得て、「京ちゃん＆都くん」の着ぐるみや顔出しパネル、ちびっこ制服を用意してメーデー参加者の方々に喜んでいただきました。

最後に、今回のメーデーにおいても青年女性委員会の精鋭メンバーがメーデー運営スタッフとして縁の下の力持ち的な存在として活躍しました。

尚、今回のメーデー記念品は、市バス一日乗車券でした。

メーデー宣言

私たちは、本日第84回京都中央メーデーを迎えた。

未曾有の大災害となった東日本大震災から２年の月日が過ぎた。懸命な努力が続けられているが、今もなお被災地の方々は日々の暮らしに大変な苦労を強いられている。そして、身近な地域で発生した京都府南部豪雨災害。私たちは日頃からの地域活動を通じた人と人とのつながり、すなわち「絆」の必要性を痛感した。その絆を紡ぎ合い、「つながろうＮＩＰＰＯＮ」を拡げる取り組みを重点におき運動を進める。

日本経済の持続可能な成長には、分厚い中間層に支えられた「固い内需」の拡大が必要である。私たちは 2013春季生活闘争において、政治による経済の刺激だけではなく、労使で解決するべき課題として、「傷んだ雇用・労働条件」の復元を掲げ、「労働条件の底上げ・底支えと復元」「すべての労働者の処遇改善」「高付加価値を生み出す人財の育成」そして「企業規模や男女の格差是正」などをめざして取り組みを進めている。

一方で安倍政権は「アベノミクス」の具体化に向け議論をスタートさせたが、成長戦略の柱とされる規制改革に関する論点を見れば、労働者保護を大きく後退させる規制緩和策が次々と俎上に載せられようとしている。日本経済再生のためには、すべての働く者のディーセント・ワーク（働きがいのある人間らしい仕事）の実現により、社会に安心と活力を取り戻すことが何よりも必要である。さらなる雇用不安や低処遇な労働者を増やす労働規制の緩和を議論すること、それ自体デフレからの脱却がますます遠いものとなることが明らかである。

さらに、世界に目を向ければ、繰り返される核開発・核実験問題、北朝鮮による拉致問題、地域紛争、領土問題、人身売買や強制労働そしてテロなど、自由・平和・人権を脅かす様々な問題がある。私たちは、核兵器廃絶と人権侵害救済、紛争の平和的解決を訴え、世界の恒久平和の実現をめざして行動する。

メーデーは国際連帯の日である。「国際労働組合総連合」（ＩＴＵＣ）は、グローバル化を働く者に役立つものに変革することをめざし、中核的労働基準の適用の実現、人権・労働組合権の確保、多国籍企業問題対策、労働災害防止、児童労働撲滅、貧困撲滅そして「ディーセント・ワーク」の実現のために、世界中の労働者に立ち上がるよう呼びかけている。

私たち連合は、すべての働く者の連帯を強化するため、1000万連合をめざし、「働くことを軸とする安心社会」を実現する。

以上宣言する。

2013年４月28日

第84回京都中央メーデー

山井和則
民主党京都府連会長

北神圭朗
参議院選挙予定候補

・・・メインステージ・・・

門川大作京都市長

山田啓二京都府知事

メーデーに集結した組合員の仲間たちご苦労様でした

京都交通労働組合

✌ お楽しみ券当選 ✌

連合京都細田一三会長

✌ 京都水族館入場券当選 ✌

九条支部

本局支部

烏丸支部

西賀茂支部

電整支部

東西線乗務支部

自整支部

梅津支部

大盛況でした京ちゃん&都くん

駅務支部

烏丸線乗務支部

錦林支部